

トップメッセージ



大同火災海上保険株式会社

取締役社長 上間 優

日頃より「この島の損保。」大同火災をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当社は、米軍施政権下の1950（昭和25）年に設立された県内初の損害保険会社である「琉球火災」を前身会社とし、郷土の復興および地域経済の発展に尽力すべく、沖縄県とともに成長してまいりました。

1972（昭和47）年、本土復帰にあたり「大同火災」としてスタートし、県内の道路や公共施設など社会経済基盤が本土並みに整備されるなか、激動の時代を沖縄とともに歩み、長きに亘り、お客さま一人ひとりに支えられ、ここまで発展させていただきましたことに、心から感謝申し上げる次第でございます。

近年では、地理的特性を背景とした、観光リゾート産業や物流、情報通信関連産業など、沖縄の特性を活かした産業も大きく成長しており、県内の人口増加も後押しとなって、沖縄県は今後益々発展していくものと期待されます。

このような環境変化を踏まえ、2016年度からスタートした第12次中期経営計画では、「お客さま視点による業務運営を実現すること」、「沖縄に根差した損害保険会社として日本一“あんしん・あんぜんな沖縄県”の実現に貢献すること」、そして「お客さまから絶対的な支持・信頼を得られる会社を実現すること」を目指しており、常にチャレンジ精神をもって当社の独自性（強み）を発揮し、持続的成長および中長期的な企業価値の向上を実現できるよう役職員一丸となって邁進して参ります。

今後とも、皆さまの変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2017（平成29）年7月

トピックス

飲酒運転根絶等PR企業および大使就任

2016(平成28)年7月12日、当社が飲酒運転に絡む事故防止を目的とした「飲酒運転根絶運動」等を積極的に推進する「PR企業」として、那覇警察署から指定書の交付を受けました。また、当社イメージキャラクターのデイゴーマンが「同PR大使」に任命されました。



沖縄県交通安全優良事業所 受賞

2016(平成28)年8月12日、沖縄県警察本部長、ならびに沖縄県交通安全協会連合会会長連名により「平成28年度交通安全優良事業所」として表彰を受けました。うるま地区、那覇地区に続いて、3度目の交通安全優良事業所表彰となり、当社の交通安全啓発活動等が評価されました。



「交通少年団」ユニフォームの寄贈

2017(平成29)年3月13日、当社は青少年の交通安全を推進することを目的に、昨年度の創業65周年事業の那覇市交通少年団へのユニフォーム寄贈に引き続き、与那原警察署管内の小学校、15校に「交通少年団」ユニフォーム(ベスト・帽子)200着を寄贈しました。

